

令和5年1月10日

報道機関各位

熊本大学

企画展 「熊本大学五高記念館所蔵貴重資料より-扁額」

五高記念館は、平成28年熊本地震からの復旧工事を終え、令和4年4月に再開館しました。現在は、熊本地震前に展示していた多くの資料を再展示するための準備を進めています。この度、五高記念館の収蔵資料のなかから公開の要望が大きい書と扁額約10点を展示する企画展「熊本大学五高記念館所蔵貴重資料より-扁額」を開催します。

扁額は、ありすがわのみやたるひと有栖川宮熾仁、勝海舟など、第五高等学校の依頼で書かれたものやこまつのみやあきひと小松宮彰仁など来校の際に依頼されたもの、嘉納治五郎や武藤虎太など当時の学校長の揮毫によるもので、第五高等学校の講堂や体育館、図書室などに掲げられ、五高で学ぶ生徒たちを見守ってきました。また、第五高等学校閉校後は、熊本大学が受け継ぎ、保存・展示してきました。

本企画展は、熊本地震以来、公開することができなかった扁額を一堂に展示する貴重な機会です。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、取材方よろしく願いいたします。

記

- 【展示資料】五高記念館所蔵資料より扁額など約10点
(一部入れ替えあり。資料保護のためレプリカを中心として展示します。)
- 【日時】令和5年1月20日(金)～3月26日(日)
10時～16時(入館は15時30分まで)
休館日：毎週火曜日、2月23日(木・祝)～26日(日)及び
3月11日(土)～12日(日)
- 【場所】熊本大学五高記念館(熊本市中央区黒髪2丁目40番1号)
- 【対象】一般の方(興味がある方はどなたでも)
- 【入場料】無料
- 【主催】熊本大学五高記念館 熊本大学キャンパスミュージアム推進室
- 【共催】五高記念館友の会

【お問い合わせ先】

熊本大学五高記念館 藤本

TEL：096-342-2050